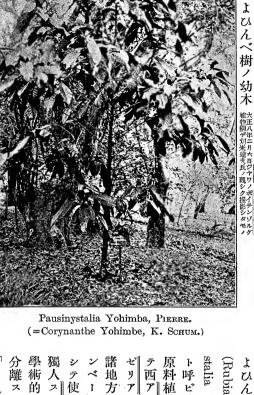
ガ 學名ハ アル又 Dictyophora tahitensis. 並ニ D. speciosa. ト云ハルヽノモ本菌 Dictyophora phalloidea Desv. デ其異名ト シ テ Phallus indusiatus. ノコトデアル 及ビ Hymenophallus indusiatus

ン」ノ原料植物よひんべ樹

)靈藥「ョヒンビン」 ノ原料植物よひんべ樹

學博士



よひんべ 樹 队 アフ 米 y カ = 達 產 ス 夫 N あか

原料 ト呼ビ催淫薬「 stalia Yohimba, ,Rubiaceae)ノ喬木植物デ學名ヲPausiny. 西 植 7 物デア フ y 力 3 佛領 カ Ł (K. Schum.) Pierre メ ン ビン _ Yohimbin ノ 7 n ン ゴー Congo 等 へ Cameroon 本植物ハ主ト 科 シ

的 ス ۴° 研 Ī 究 v 成 其有效成分ヲ 氏 命名シ其製法 功 SPIEGEL **≥**⁄ タ 同 氏 ガ 結晶 初 就 此 メ 八九六 成分 テ 獨 **≥**⁄ 逸 ヲ 车

使

用

テ居

タ

デ

N

ガ 3

F, 同

土人

舊 ア

ŋ

ŋ

催淫薬

產

シ

地

方

デ

土語之ヲ

Ħ

Ł

macroceras,

Ħ.

Tallotii, P. angolensis

等數種

7

n

ガ

此

內

3

٤

ン

Ŀ"

ン

ヲ確

實

=

含有シ

シラ居

jν

縦溝ヲ有

v

之下

直

角

=

約

乃至二糎

1

規則

IE.

≥⁄

*

間

隔ヲ

隔

テ

`

狹

イ横裂ガ

7

y

全體

於

ラ

格子狀

ヲ

ス

テ

ハ

ナ 連 用 ラ

ヌ

病

症

モ

7

n

ラ n シ

素人

ガ

濫

=

用

ゥ

n

=

ŀ

禁

物

デア

生

機能

部ヲ亢進

セ

メ =

在 7

其藥效

一囘二%水溶液

〇 <u>五</u>

乃

Ŀ

H 殖

後始

メテ奏功

ラ 力

> ŀ n

æ =

リ其效力モ

可

國特 nanthe 屬 附屬物 『サ丈餘 業績 = ョニ分 一入ルベ デ ヲ Yohimbe, 八約二 得 = 達 キ ル一九〇二年 Corynanthe タ 之 ス Æ 十三 n ヲ 喬 ŀ 初 K. SCHUMANN. 耗 木 ナ × デ シ テ 長サ · 其學 及ビ 葉 醫 シ ハ無柄 用 名ヲ ヲ有スル 1 = ポーショスペット Pousinystalia 供 7 大形輪生又 ン **≥**⁄ Pousinystalia トの名シ 氏 Ŗ ヲ 特徵 SCHUMANN タ其後 トス ハ對生シ花ハ鐘狀 ノ兩屬ト 九 0 n, Yohimba, \bigcirc 年 薬用ニ供スル部分即チ ナ ィ ハ オ 3 1 タノデピ BEILLE 3 べ R Ŀ N デアル ン ゥ SCHUM.) PIERRE. べ 才 工 及 1 n ガ下部ハ僅 1 ۳, ŀ ヂ n OBERWORTH 氏 *-*2, 原植物ヲ植 ,其樹皮 ポ PIERRE = 1 管狀 ト改 ハ DUPONY 外 物 ŀ 本 ヲ 學 面 メ V 植 灰 的 ナ ゥ 褐 物 兩 シ 1 叉 テ 氏 研究シテ ガ 居 **か暗褐色** ⟨Corynanthe⟩ Pausinystalia LOEWY リ花冠裂 本植 一デ多 氏

ヲ以テ其特徴 Ŀ 種 ノア ビン」バカリデ他ハ生理的 ŀ 力口 ス 1 ١, ・」ヲ含有 樹 シ 皮及ビ葉 = テ居リ 無力ノ成分デ 總 رر 結 7 晶 性 n 7 ノ 力 n п Ħ ィ Ł ١, ン F, 含量ハ〇・五乃至一・三%ニ ン」(C₂₂H₃₀O₄N₂)及ビ「ヨ アフリ カニ産ス n 同屬 植物 t 達 ン ⟨ Pousinystalia Tril-べ ス n = 此 λ \rfloor ($C_{55}H_{15}O_6N_3$) 内有效成分

然「ヨヒンビン」ヲ含マズ他ノ「アル 一酸鹽即チ「鹽酸ヨ Trillesii バカリデ .႕ ビン」 (C₂₂H₃₀O₄N₂. HCl) macroceras 力口 ノ樹皮ノ如キハ眞正 イド」ヲ多量ニ含有シ デ内用トシ よひ テ テ居ル ハー日三囘 んべ 皮 苚 = 外觀 = 供 極 ス Õ n メ テ能 Ŧi. 乃 至 主 ŋ 似 0 ŀ テ 居ル テ Ŧi. = **瓦、皮下** Ł 拘 ハラ ۲, 注 ズ 全 射

至一立方糎ヲ數日間繼續シ ハ身體 ナリ永續 條 テ用 件 ス n ウル其作 3 y 用 用 後數 ご主 劇 時 ŀ キ 間 シ テ 作 生 シ 用 テ 殖 顯 部 ヲ 呈 血管ヲ ス v N n 叉 コ 擴 ŀ 大 Æ

セ

シ

本 植 物 他 催 淫 薬 ŀ シ 明 ナ 用 ヰ

ヲ 7

IJ

叉 X

珍ラシキ食用瓜ノはやとうり

ヲ曾テ誰カガ夜頻々ト譯シテ居ッタ、ハハハ〕 くだん科 云フノハ南米ノ土語デアルガ其原植物ハもつねのまご科 (Acanthaceae) ノ 支那 ノ淫羊藿 (Santalaceae) ヽ (ほざきのいかりさう)、南米ノ「ムイラ、プアマ」(Muira-puama) Liriosma ovata Miers. トモ謂ハレ確定サレテ居ラヌ Acantea 等デア virilis 「牧野云フ「ヨヒンビン ル此「ムイラ、プア トモ謂ヒ或ハびゃ

〇珍ラシキ食用瓜ノはやとうり

野富太郎

牧

ァ生長スル、 ガアル多年生ノ蔓草デ莖ハ長ク延ビ能ク成長セルモノハ四丈位ノ長サニ達シ稜ノアル圓柱形デ剛毛ヲ生ジ一年 Chayotli, Chaiotl, Chouchoute, Chocho, Choco, Choko, Chaco, Chuchu, Xuzu, Mirliton, Christophine, Pipinella. Descourr. (non L.)トSicyos laciniatus Descourr. (non L.)トガアル又俗名トシテハChayote, Chayota, Chaiota, はやとらり(隼人瓜)ト稱スル食用ノ瓜ガアル數年前始メテ我日本ニ入リ來リ今 少シヅヽ異ッテ居 居ル原トメキ アル深ク狹ク入り込ミタル心臓形ヲ呈シ或ハ三乃至五稜ガアリ或ハ三乃至五ニ淺裂シ其裂片ハ略ボ三角形 こ 枯死スル、多クハ三岐(或ハ二岐或ハ五岐)シテ略ボ腋生セル張キ卷鬚ガアッテ其助ケニョリ他物ニ攀縁 デハ熱帶並ニ亞熱帶ノ諸地方ニ擴マリ新舊兩世界ニ亙リテ廣ク栽植セラレ種々ナ變リ品ガ出 シ全邊カ或 Sicyos edulis Jacq. ハ多少ノ細菌 葉ハ茲ニ互生シテ胡瓜葉ノ態ガアル三寸乃至七寸許ノ長サト廣サト シ = 中央アメリカ、 ガ アル然シ葉ノ中央裂片ハ他 ●此植物ハうり科ニ属シー屬一種ノ品デ其學名ヲ Sechium edule Sw. ト Chayota edulis Jacq. 西印度諸島ノ所謂熱帶アメリカノ産デアルガ其瓜ガ食用ト ŀ ¥ Sechium americanum Pora. - Cucumis acutangulus リハ大デ且ツ鋭尖頭ヲナシテ居ル葉色ハ深線デ掌狀 ハ九州ノ南部 ヲ有シ膜質デ稍 デ 來從 、ハ處 糙澁 ナ ッテ其風 N Ż, **≥** 稱シ其異 ュ = **ヹ** ニ 疎っ 作 ラ 毛